

2008
立教大学教育学科研究年報
第52号

目 次

研究論文

有本真紀	明治前期・中期における卒業証書授与式の意義 式手順の検討を通して	5
河野哲也	民主主義と教育の目的(1)	31
増茂智子	初等教育段階での学校における食に関する教育 明治期から現在までの学習指導内容の概観	47
小野奈生子	保育実践場面における「ルール」の社会的構築 ブランコの順番交代の事例を通して	63
稲葉浩一	社会の問題としての「少年の不可視性」 新聞記事における青少年問題への言説分析アプローチ	77
越川 求	戦後教育改革期における地域教育計画論の研究 矢口新と三保谷プラン	91

卒業論文

秋田のぞみ	現代における女性の結婚観 『anego』『やまとなでしこ』の比較分析を通して	105
大和 悠	山谷で生きる 野宿者の参与観察を通して	143

図書紹介

大網麻奈美	石黒広昭 編著 幼児教育 知の探求 6 『保育心理学の基底』	169
福土侑生	河野哲也・染谷昌義・齋藤暢人 編著 『環境のオントロジー』	170
小野奈生子	P. パニスター E. パーマン I. パーカー M. テイラー C. ティンダール 著 五十嵐靖博・河野哲也 監訳 田辺肇・金丸隆太 訳 『質的心理学研究法入門 —リフレキシビティの視点—』	171
油井原均	老川慶喜・前田一男 編著 『ミッションスクールと戦争 —立教学院のジレンマ—』	172
上條直美	ソメシュ・クマール 著 田中治彦 監訳 丸谷士都子・奈良崎文乃・上條直美・湯本浩之 訳 『参加型開発による地域づくりの方法 —PRA 実践ハンドブック—』	173
中村絵乃	田中治彦 著 『国際協力と開発教育 —「援助」の近未来を探る—』	174
湯本浩之	山西優二・上條直美・近藤牧子 編 『地域から描くこれからの開発教育』	175
鶴田真紀	北澤毅・古賀正義 編著 『質的調査法を学ぶ人のために』	176
秋葉昌樹	山村賢明 著 門脇厚司・北澤毅 編 『社会化の理論 —教育社会学論集—』	177

2008
RIKKYO UNIVERSITY
ANNUAL REPORT OF THE DEPARTMENT OF EDUCATION
Vol. 52

CONTENTS

PAPERS

ARIMOTO, Maki ——— 5

The Meaning of Graduation Ceremony at Beginning and Middle of Meiji Era:
Based on Research of Ceremonial Programs

KONO, Tetsuya ——— 31

Democracy and the Purpose of Education (1)

MASUMO, Tomoko ——— 47

The Nutrition, Food and Cooking Education in Elementary School:
Focused curriculum from Meiji Era to Today

ONO, Naoko ——— 63

Social Construction of “Rule” in Playground:
An analysis of turn-taking of a swing

INABA, Koichi ——— 77

An Essay on “Unpredictability of Juvenile Delinquents’ Behavior”
as Social Problems: A Discourse Analysis on Youth Problem in Reading News Papers

KOSHIKAWA, Motomu ——— 91

A Study of a Local Educational Program Theory in the Educational Reform Period
after the World War: Hajime Yaguchi and Mihoya Plan

GRADUATION THESES

AKITA, Nozomi ——— 105

Women’s View on Marriage in Modern Japan:
Comparative Analysis of TV dramas, “anego” and “Yamatonadeshiko”

YAMATO, Yu ——— 143

Social Reality of Homeless People in Sanya

BOOK REVIEWS